平成17年度 「ひと、輝くまち 倉敷。」市民企画提案事業 事業実績報告書

事業名	CAD 講習による障害者在宅就労支援事業		
団 体 名	特定非営利活動法人かめかめ福祉移送	市担当部署	障害福祉課
事業費	305,437円	市の負担額	272,000円

【目的】

事業の目的・ 概要

倉敷市内に在住で、現在、在宅で生活している、重度身体障害者を対象にパソコンを活用して、CAD 設計トレース技術を指導し、在宅で就労ができるまでの一連の技術面や業務管理のサポートを行い、 重度身体障害者が在宅就労によって自立ができるよう支援を行うことを目的とする。

【概要】

在宅就労を希望の障害者を対象に、CAD 技術の習得により、在宅就労ができるように、CAD 技術 の講習を在宅訪問指導や講習会方式で実施し、在宅就労を支援する。

1 CAD 技術講習会 12回 受講生71名(延人員)

2 在宅訪問指導

32回 対象者6名

3 在宅就労見学会 1回 参加者4名

事業実績

実施計画時に策定していた、受講者数(約10名)よりは大幅に少ない実績になりました。

しかし、実質の事業実施期間は6ヶ月足らずの短い期間にして、受講生の懸命な就業意欲の成果と 努力により、3月末までには、2名の受講生が在宅就業の開業にいたるまでに、養成することができ ました。

また、5月上旬には、新たに、2名の在宅就業者の誕生が予定できることになり、在宅就労支援事 業の顕著な成果がありました。

事業成果・ 課題

評価 在宅就労の受講生を2名を養成することができ、目的は十分達成できました。 1

- 2 反省点 受講生への CAD 在宅就労への十分な事前説明が一部欠けていた。
- 課題 在宅就労への仕事の確保のための専従スタッフの確保と体制強化。

4 今後の展望

今後の展望

重度身体障害者が在宅での就労のために、CAD 技術をベースに起業ができ、事業の採算 ベースになるまでの、継続的な支援が行えるように、NPO団体としての資金面や人材面 の強化を行うとともに、行政機関や協力企業との協働事業が活性化されることを期待しま す。

提案团体自己評価書

	提案:団体自己評価書
事業名	CAD 講習による障害者在宅就労支援事業
団体名	特定非営利活動法人かめかめ福祉移送
1 実施計画書のと	1 できた
おり実施できた	2 概ねできた
	3 あまりできなかった
	4 ほとんどできなかった
2 1の回答で3、	主な理由
4と答えた場合の	
み記入	
3 事業予算書と実	1 ほとんど同じ
績との比較	2 多少の変更があった
	3 大幅に変更している
4 3の回答で2,	主な理由
3 と答えた場合の	
み記入	
5 事業の実施によ	1 期待どおりであった
って期待した効果	2 概ねあった
をあげることがで	3 あまりなかった
きた	4 ほとんどなかった
6 5の回答で、3、	主な理由
4 と答えた場合の	
み記入	
7 市と協働するこ	1 期待どおりであった
とで期待した効果	2 概ねあった
を得ることができ	3 あまりなかった
た	4 ほとんどなかった
8 7の回答で3,	主な理由
4と答えた場合の	
み記入	
9 その他、評価す	在宅就労を希望する障害者が多くいますが、就業環境や支援機関の
べき点(事業を通	情報をあまり知らない面が多く感じられました。在宅就労の形態や支援団体等の
じて気づいた点な	情報を積極的に広告することが必要と思われました。
본)	
	市民企画提案事業の多様な活動が、広く地域、コミュニティーに拡大浸透し
市民企画提案事業に	ボランティア活動等への市民意識が向上されることを期待いたします。
ついて意見・要望な	

市自己評価書

事業名(CAD 講習による障害者在宅就労支援事業
	のためは、これには、これには、これには、これには、これには、これには、これには、これに
市担当部署	章害福祉課 ————————————————————————————————————
1 実施計画書のと	1 できた
おり実施できた	2 概ねできた
	3 あまりできなかった
4	4 ほとんどできなかった
2 1の回答で3、	主な理由
4と答えた場合の	
み記入	
3 事業の実施によ	1 期待どおりであった
って期待した効果	2 概ねあった
をあげることがで	3 あまりなかった
きた	4 ほとんどなかった
4 3の回答で、3、	主な理由
4と答えた場合の	
み記入	
5 提案団体と協働	1 非常にあった
で事業実施するこ	2 あった
との効果はあった	3 あまりなかった
か	4 ほとんどなかった
6 5の回答の主な	重度障害者が、在宅で就労したこと。
理由	
7 その他、評価す 4	生宅の障害者が本事業を通じて新たな雇用の機会を得て、まさしく自立することは
べき点(事業を通	充分評価すべきことだと考える
じて気づいた点な	今後、安定、継続した仕事が得られるかどうかが課題ではないかと考える。
본)	
市民企画提案事業に	
ついて意見・要望な	
ど	